

令和7年度コンニャク作況ほ中間成績（9月2日現在）

群馬県農政部蚕糸特産課

〔気象経過と生育状況〕（前橋地方気象台データ）

前橋の8月の平均気温は29.8℃（平年差+3.0℃）でとても高く、降水量は76mm（平年比39%）でとても少なく、日照時間は242.4時間（平年比145%）でとても多かった。

平均気温は、平年であれば徐々に下がり始める8月第2半旬をすぎても高い状況が続いている。一方、降水量は平年を下回る状況が続いているため、土壌が乾燥した状態となっている。

地上部の生育は、生育初期に降雨があったことで、8月調査時点では平年よりも開葉が早く生育が進んでいたが、その後の高温と干ばつの影響により、9月の調査時は「あかぎおおだま」、「みやままさり」とともに葉柄長、葉身長が平年並～やや小さかった。また、根数も「あかぎおおだま」、「みやままさり」とともに平年並～やや少なかった。

〔諸障害の発生状況と対策〕

「根腐病」は一部で被害が大きいほ場も見られるが、全体的な被害面積は平年並である。

「白絹病」は高温干ばつ条件で発病が助長されることから発生が多く、各地で倒伏株が増加している。

「腐敗病」、「日焼け症」は、出芽直後から発生が見られ、その後も被害面積が増加している。今後、秋雨前線等の影響により、降水量が増加した場合「腐敗病」の被害がさらに拡大する恐れがある。このため、計画的な薬剤防除が必要である。

〔球茎の肥大〕

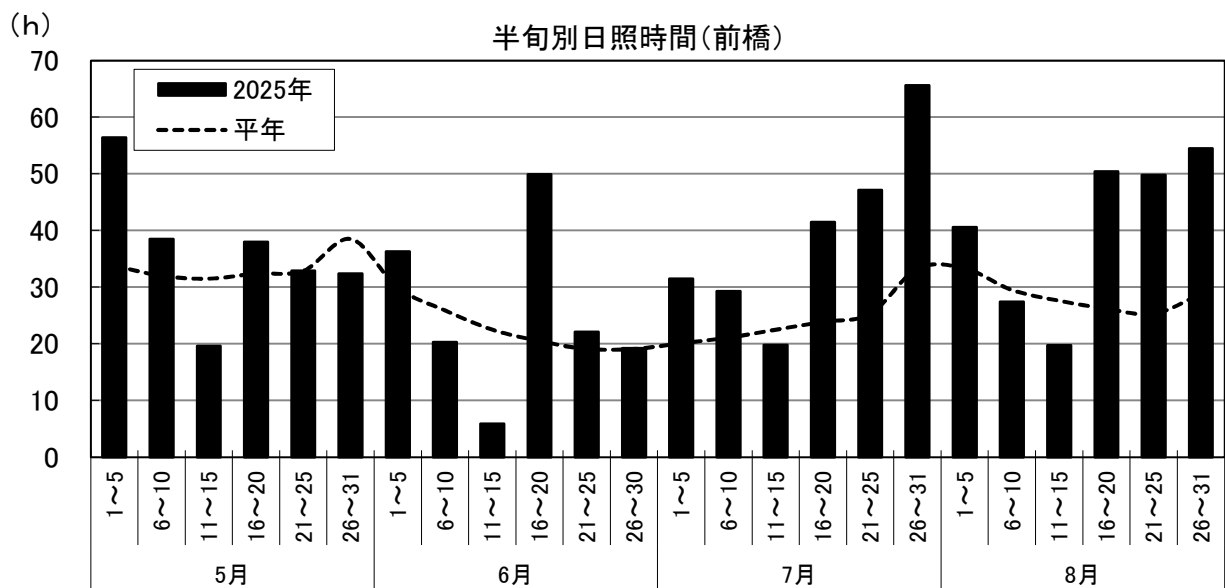
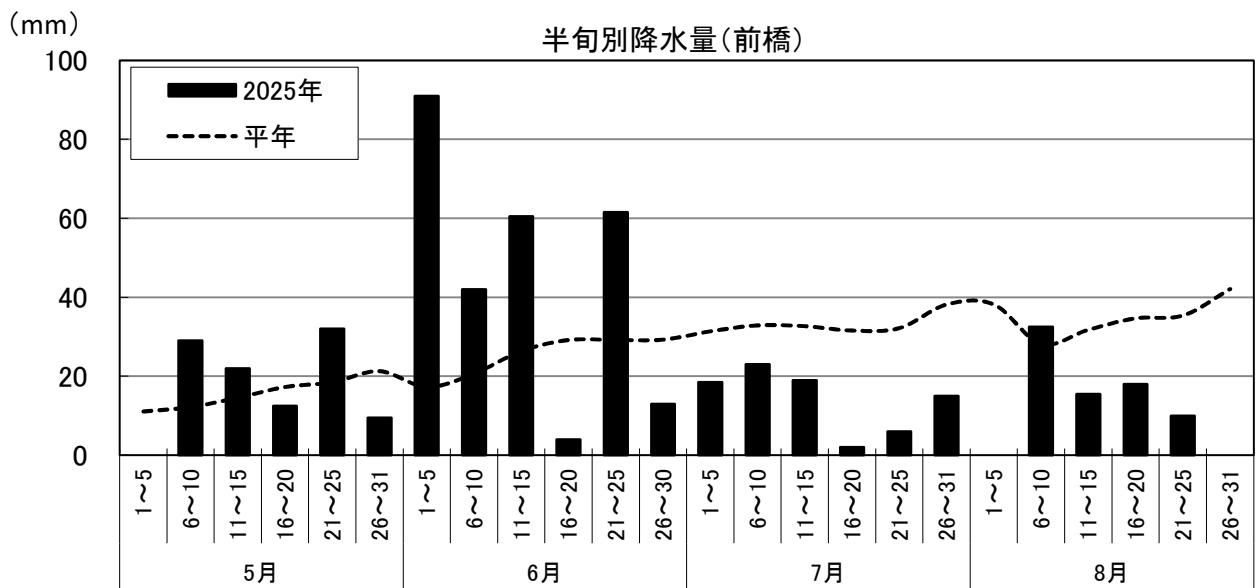
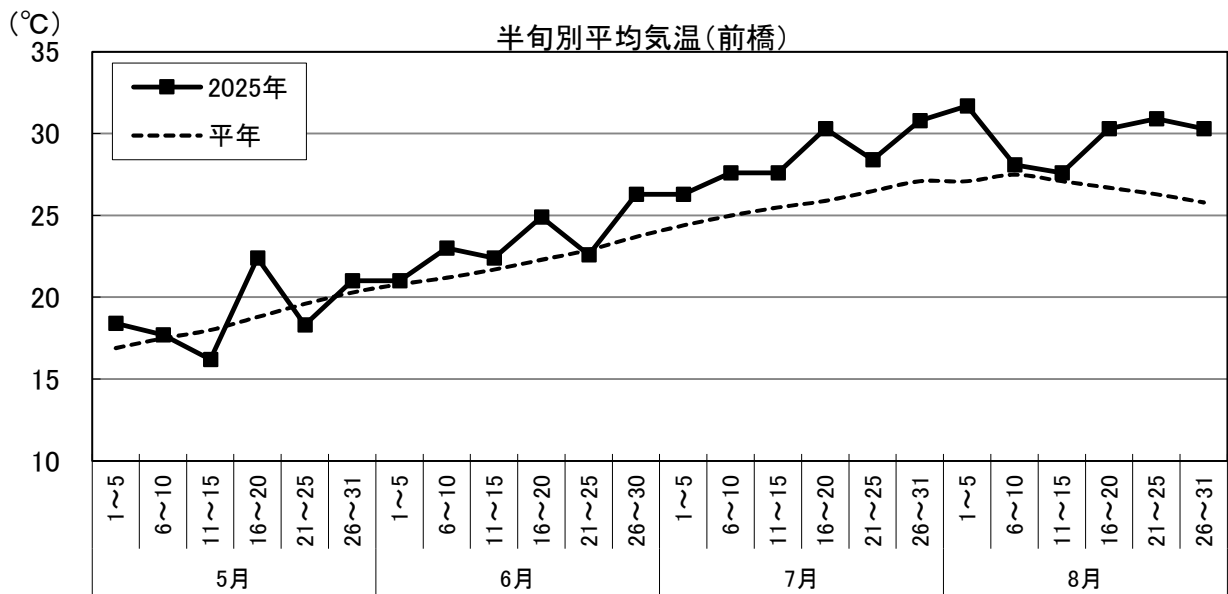
作況指数は県下全域で、各品種・年生とも前月から大幅に低下した。品種別では「あかぎおおだま」が77、「みやままさり」が59となり、年生別では、「1年生」で72、「2年生」で64と平年を大きく下回った。

以上を総合した作況指数の平年比加重平均は65で、前月に比べ9ポイント低下した。

《 参考 》

地上部生育の比較（平年比）

品 種	年生	葉柄長	葉身長	根 数
あかぎおおだま	1	96	97	96
	2	92	93	123
みやままさり	1	96	100	90
	2	97	96	97



作況指数一覧表

ほ場名	品種名	年 生 別	9月2日				
			種芋重量 (g)	新芋重量 (g)	肥大倍率 (倍)	作況指数	
						前年比	平年比
渋川(渋川)	あかぎおおだま	1	15.0	77.1	5.14	132	109
		2	100.0	291.0	2.91	77	62
高山	あかぎおおだま	1	15.0	22.6	1.51	57	—
		2	100.0	171.4	1.71	113	—
東吾妻	あかぎおおだま	1	15.0	56.4	3.76	98	80
		2	100.0	303.4	3.03	105	75
川場	あかぎおおだま	1	15.0	41.1	2.74	78	64
		2	100.0	300.5	3.01	104	74
渋川(渋川)	みやままさり	1	15.0	104.3	6.95	104	119
		2	100.0	338.1	3.38	74	82
渋川(中郷)	みやままさり	1	15.0	—	—	—	—
		2	100.0	264.0	2.64	59	59
安中(中野谷)	みやままさり	1	15.0	37.2	2.48	37	40
		2	100.0	220.7	2.21	51	53
安中(上間仁田)	みやままさり	1	15.0	69.4	4.63	53	58
		2	100.0	327.6	3.28	51	59
富岡(妙義中里)	みやままさり	1	15.0	58.5	3.90	55	54
		2	100.0	220.4	2.20	36	41
富岡(一ノ宮)	みやままさり	1	15.0	31.6	2.11	50	47
		2	100.0	145.4	1.45	51	38
昭和(椽久保)	みやままさり	1	15.0	25.9	1.73	38	42
		2	100.0	247.8	2.48	55	73
昭和(生越)	みやままさり	1	15.0	59.9	3.99	94	—
		2	100.0	263.6	2.64	59	—
平 均	あかぎおおだま	1	15.0	49.3	3.29	91	84
		2	100.0	266.6	2.67	100	70
	みやままさり	1	15.0	55.3	3.68	62	60
		2	100.0	253.5	2.54	55	58

- ・渋川(中郷)みやままさり1年生は、著しい出芽不良が生じたことから欠測とした。
- ・高山と昭和(生越)は前年との比較のみのため、平年比は未算出とした。